東北地方太平洋沖地震による影響について(第三報)

2011年3月11日(金)に発生した東北地方太平洋沖地震の影響についてお知らせいたします。(3月22日(火)9:00現在)

弊社秋田事業所、鹿島事業所および日本海建設電気事業所に対して、数多くのお取引様から心温まるお見舞いのお言葉をいただいておりますこと厚く御礼申し上げます。

現在の弊社事業所ならびに製品出荷についての状況は次のとおりです。

秋田事業所

引続き重油等燃料不足による影響は懸念されますが、電力事情は通常操業に必要な量には至らないものの、ある程度の供給を受けられる状況となりました。すでに、復旧作業には着手しており、今後、再開可能な設備から順次操業を再開していく予定です。全ての操業の再開には、燃料事情、電力事情に加え、原料事情もあるため、今しばらく時間を要します。

鹿島事業所

液状化現象による建物や設備の被害に対する復旧作業を進めておりますが、現在も断水状態が続いており、給水再開の目処が立っていない状況です。まずは、建物、設備の早期復旧に向けて、当社グループの総力をあげて取り組んでおります。操業再開には今しばらく時間がかかります。

日本海建設電気事業所

工事施工中の物件については損傷はありませんでした。ただし、今後の資材納入の停滞による影響が懸念されます。

製品出荷について

製品出荷については非常にご迷惑をお掛けしておりますが、物流事情も改善の方向にあり、一部の在庫製品ついては出荷を再開いたしました。ただし、輸送日数は通常より多くかかる状況です。今後、操業再開に併せ、出荷可能な製品については出荷を行う予定です。

各製品の状況につきましては営業・販売担当である三菱マテリアル㈱電子材料事業カンパニーシリコン事業部化成営業部に、ただし、シリコンパーツ製品につきましては同多結晶製品営業部にお問合せ願います。

化成営業部	電話:03-5819-7325または7326、	FAX:03-5819-7327または各代理店
多結晶製品営業部	電話:03-5252-5295、	FAX:03-5252-5229または各代理店

弊社は、地域社会および被災地のお一人おひとりの生活の復興を最優先事項とし、全社一丸となってこの危機を乗り越えていく所存でございます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

2011年3月22日

三菱マテリアル電子化成株式会社